四国学会誌原稿テンプレート

－原稿執筆規定－

○愛媛　太郎1）・学会　花子1）・道後　一2）

1）四国学会病院　リハビリテーション科

2）坊ちゃん病院　リハビリテーション科

【はじめに】

これは第48回四国理学療法士学会の学会誌原稿の見本です．以下の注意事項を参考に，学会当日に提出をお願いします．このファイルを上書きして作成するか，以下の事項を守って作成してください．

【学会誌原稿体裁】

A4判（縦）の用紙に記載し，本文は2段組をもって1枚とします．A4用紙2枚に収めてください．作成はWindows版Microsoft Wordを使用してください．バージョンは問いません．形式は以下の取り決めを守ってください．

1. 表題，著者，本文，図・表で構成されるものとする．
2. 本文は【目的】【方法】【説明と同意】【結果】【考察】の5項目に構造化する（1例報告やその他報告等に関しては、5項目の構造化に順ずる形で作成する）．
3. 著者のうち，登壇者には「○」をつける．
4. 用紙の余白は上18mm，下24mm，左右15mmとする．

【文字について】

表題は「ゴシック体12ポイント」，著者及び所属は「ゴシック体10ポイント」，本文は「明朝体10ポイント」とします．推奨として，ゴシック体は〈MSゴシック〉もしくは〈MSPゴシック〉，明朝体は〈MS明朝〉もしくは〈MSP明朝〉，英字の場合ゴシック体は〈Arial〉，明朝体は〈Century〉とします．

英数字はすべて半角にしてください．

【図と表について】

　図もしくは表を使用する場合，キャプションは表の場合は上部に，図の場合は下部に記してください．また，白黒で印刷されますので，白黒もしくはグレースケールにて作成してください．

表 1　表のキャプション

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 人数 | 年齢 | 結果 |
| 男性 |  |  |  |
| 女性 |  |  |  |

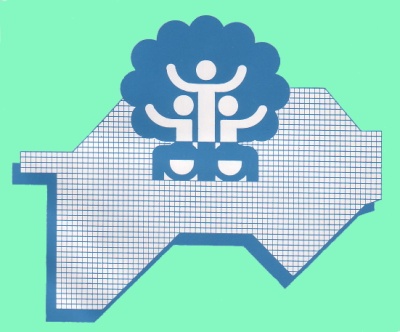


図 1　図のキャプション

【略語について】

　略語を用いる場合は初出時にフルスペル，もしくは和訳も併記してください．

表記例：人工膝関節置換術（以下，TKA）

【特定の機器名について】

　特定の機器名を本文中に記載するときは，「一般名（会社名，商品名）」と表記してください．

表記例：ハンドヘルドダイナモメーター（アニマ社製，μtas F-1）

【文献について】

　文献は本文での引用順に記載し，通し番号をふってください．本文中の引用箇所には上付き数字1)で文献番号を記載してください．著者氏名が3名以上の場合は，最初の2名を記載してください．

１．雑誌の場合：著者名，題名，雑誌名，発行年，巻（号），頁．

（例）1) 井澤和大，渡辺敏，他：身体活動セルフ・エフィカシーに対する心臓リハビリテーションの影響についての検討．心臓リハ2005,10,79-82

2) Kreutzer JS, Marwitz JH, et,al: Validation of a neurobehavioral functioning inventory for adults with traumatic brain injury. Arch Phys Med Rehabil 1996 ; 77 : 116- 124

2.単行本の場合：著者名，書名，出版者，発行地，発行年，頁.

（例） 1) 信原克哉：肩―その機能と臨床―（第 3 版）．医学書院，東京，2001，pp.156–168.

　　 2) Kapandji IA: The physiology of the joint. Churchill Livingstone, New York, 1982, pp165-180.

3. 電子文献の場合：著者名，書名，入手先URL，閲覧日．

（例） 1) 厚 生 労 働 省 ホ ー ム ペ ー ジ　 障 害 者 白 書 平 成 26 年 度 版．http://www8.cao.go.jp/shougai/whitepaper/h26hakusho/zenbun/index-pdf.html（2014 年 9 月 10 日引用）

その他，ご質問・お問い合わせ等がございましたら、学会学術局（下記）までお願いします．

できるだけメールでお問い合わせくださいますようお願いいたします．その際には，件名に必ず「第48回四国理学療法士学会・学会誌」と明記ください．

【第48回四国理学療法士学会】

E-mail：[epta.gakujutsu@gmail.com](mailto:epta.gakujutsu@gmail.com)

愛媛県立中央病院

〒790-0024

愛媛県松山市春日町83番地

TEL：089‐947‐1111（内線：2348）

第48回四国理学療法士学会

演題担当：青木　卓也